

2006年度夏の学校の報告と 次年度の予算補助のお願い

三者若手センター校 北海道大学 椿原康介

2006年度の活動報告

- 2006年度 三者若手 夏の学校
 - 開催地: パノラマランド木島平 (長野)
 - 日程: 2006年8月5日(土)~10日(木)
 - 参加人数: 学生270人、講師9人、招待講演者2人
 - 研究会発表数: 素粒子12人、原子核15人、高エネルギー16人
 - 懇親会、スポーツ大会
 - 無事終了
 - 高エネルギーパートの継続

2006年度の授業内容

- 三者共通講義：「LHCの物理」 萩原 薫氏 (KEK)
- 素粒子パート：
 - 「ニュートリノ振動と超新星ニュートリノ」 南方 久和氏 (首都大)
 - 「Introduction to Supersymmetry」 末広 一彦氏 (北海道大)
 - 「位相的弦理論の分配関数と数え上げ」 菅野 浩明氏 (名古屋大)
- 原子核パート：
 - 「3体・4体系普遍的計算法の確立とハイパー核物理への応用」 肥山 詠美子女史 (奈良女子大)
 - 「Nuclear Excitations Probed by Strong, EM and Weak Interactions」 藤田 佳孝氏 (大阪大)
 - 「高温高密度での格子量子色力学」 江尻 信司氏 (東京大)
- 高エネルギーパート：
 - 「ニュートリノの謎とカムランドの挑戦」 白井 淳平氏 (東北大)
 - 「LHCによるTeV領域の新しい物理の開拓」 田中 礼三郎氏 (岡山大)

2006年度決算報告

• 収入

前年度繰越金	1,435,238円
素粒子論グループからの補助	450,000円
基研からの補助	418,550円
参加費(一人4,000円)	1,080,000円
計	3,383,788円

• 支出

運営費	236,773円
講師旅費	78,160円
発表者旅費	283,690円
学生旅費補助	1,305,000円
次年度繰越金	1,480,165円
計	3,383,788円

2007年度の予定

- 日時:2007年8月20日(月)~25日(土)
- 場所:パノラマランド木島平(長野)
- 現在申請されている予算

三者センター校	3,000円
三者事務局	0円
三者準備校	350,000円
素粒子論 センター校	23,000円
原子核 センター校	7,000円
高エネルギー センター校	5,000円
計	388,000円

- 次年度への繰越金(～150万円)、学生への旅費補助(～130万円)、講師等旅費(～40万円)を別に含む

素粒子論グループへの援助申請

- アンケートから見た一人当りの費用
 - 参加費 = 4,000 円
 - 宿泊費 + 食事 ~ 20,000 円
 - 交通費 ~ 17,000 円
 - 合計 ~ 40,000 円 (三者からの補助をもらった上で)
- 補助申請
 - 素粒子論グループに参加者の旅費補助として45万円の援助をお願い致します。